

## リビア公開入札鉱区の落札について ～日本企業として初めてリビアにおける探鉱事業に参入～

記者各位

当社(社長:西尾 進路)の石油開発部門である新日本石油開発株式会社(社長:大森輝夫、当社100%出資会社)は、本日(現地時間10月2日)、大リビア・アラブ社会主義人民ジャマーヒリーヤ国(以下「リビア」)の首都・トリポリにおいて国営石油会社であるNational Oil Corporation (NOC)が実施した石油・天然ガスの探鉱鉱区に関する第2回公開入札(26鉱区)に参加し、下記のとおり2鉱区を落札しましたので、お知らせいたします。

リビアは世界有数の原油・天然ガスの埋蔵量を有しながら、未だ十分に探鉱・開発に着手されていない鉱区が多数存在しています。当社グループはかねてよりその原油・天然ガスの高いポテンシャルに注目し、本年9月にはトリポリに連絡事務所を開設するなど、鉱区権益の取得に向けた準備を進めてまいりました。

なお今回の入札は、下記のパートナーと共同で入札に参加し落札したものであり、日本企業として初めてリビアにおける探鉱事業に参入いたします。

### 記

鉱区名	2-1/2	40-3/4										
鉱区位置	地中海沿岸部(海上)	地中海沿岸部(海上)										
鉱区面積	4,904Km <sup>2</sup>	4,571Km <sup>2</sup>										
権益比率	<table border="1"> <tr> <td>新日本石油開発●</td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td>三菱商事</td> <td>10%</td> </tr> </table>	新日本石油開発●	90%	三菱商事	10%	<table border="1"> <tr> <td>新日本石油開発</td> <td>38%</td> </tr> <tr> <td>石油資源開発●</td> <td>42%</td> </tr> <tr> <td>三菱商事</td> <td>20%</td> </tr> </table>	新日本石油開発	38%	石油資源開発●	42%	三菱商事	20%
新日本石油開発●	90%											
三菱商事	10%											
新日本石油開発	38%											
石油資源開発●	42%											
三菱商事	20%											
探鉱期間総投資予定額 (パートナー合計)	約60億円	約40億円										

●オペレーター

取得鉱区位置図



以上